

侵害予防調査報告書（サンプル）

1. 案件名 :
2. お客様名 :
3. お客様担当者名 :
4. 報告日 : 2021 年 月 日
5. 依頼日 : 2021 年 月 日
6. 調査担当
調査担当者
調査報告書責任
7. 調査目的 : 侵害予防（クリアランス）調査
8. 調査ツール :
9. 調査対象文献と期間 :
 - 日本特許文献:特許登録公報、公開・公表特許公報（1983/01/05～2020/X/X
 - 米国特許文献:特許登録公報、公開公報（1976/01/06～2020/X/X）
 - 欧州特許文献:特許登録公報、公開公報（1978/12/20～2020/X/X）
 - 国際特許文献:PCT国際公開（1978/10/19～20209/X/X）
 - 中国特許文献:特許登録公報、公開公報（1985/09/10～2020/X/X）
公告・登録実用新案公報（1985/09/10～2020/X/X）
10. 関連文献の抽出・検討方法
(1) 調査観点
11. 調査内容
11.1 使用した分類
11.1.1 IPC

IPC	説明

11.1.2 Fターム

テーマコード	テーマ名	テーマ技術の概要

11.2 検索式

No	検索式	スクリーニング件数
1		件
2		件
3		件
4		件
5		件
6		件
7		件
8		件
	合計	件

12. 抽出文献

「カテゴリ1」（注意が必要な文献） = 件

「カテゴリ2」（調査対象技術に近い文献） = 件

「カテゴリ3」（調査対象技術とやや離れている文献） = 件

12.1 抽出文献と調査観点の対比検討

「カテゴリ1」

特許文献1) 特許第 _____ 号

出願番号： _____ (出願日＝) _____ 公開番号：

存続期間満了日： _____ 特許権者：

特許文献2) 特許第 _____ 号

出願番号： _____ (出願日＝)

存続期間満了日：

公開番号：

特許権者：

「カテゴリ2」

特許文献○) 特許第 _____ 号

出願番号： _____ (出願日＝)

存続期間満了日：

公開番号：

特許権者：

「カテゴリ3」

特許文献○) 特許第 _____ 号

出願番号： _____ (出願日＝)

存続期間満了日：

公開番号：

特許権者：

13. 調査結果

今回の調査によって、〇〇〇〇〇〇〇〇〇注意が必要な以下の特許文献が発見されました。

文献 1) 特許第 〇〇〇〇〇〇〇〇号 (特許権者= 〇〇〇〇〇〇〇〇)
文献 2) 特許第 〇〇〇〇〇〇〇〇号 (特許権者= 〇〇〇〇〇〇〇〇)

以上